

- 問1 2016年の世界統計において、ケニアは茶の生産量で世界全体の7.9パーセントを占める第3位の生産国ですが、茶の消費量では世界の上位5カ国に入っていません。この状況から推察される、ケニアの経済構造に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
1. 工業化が進んだ結果、茶の生産よりも工業製品の国内消費が優先されている。
 2. 国内の食料不足を解消するため、茶を自給用の主食として活用している。
 3. 茶の国際価格が暴落したため、輸出を停止して国内での備蓄を進めている。
 4. 生産された茶の多くを輸出に回すことで、外貨を獲得する経済構造となっている。
- 問2 西アフリカに位置するある国は、アフリカ大陸最大の人口を抱えています。この国の輸出統計を分析すると、輸出総額の約7割を原油、約2割を石油製品、約1割を天然ガスが占めており、全体として資源エネルギーが輸出の9割以上を占めています。この国の名称として正しいものはどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. ザンビア
 2. アルジェリア
 3. ナイジェリア
 4. コートジボワール
- 問3 アフリカ大陸北端などの温帯地域に見られる、夏に乾燥し、冬に一定の降水がある気候区分を何といいますか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 砂漠気候
 2. 地中海性気候
 3. サバナ気候
 4. 西岸海洋性気候
- 問4 アフリカ州では、世界の総人口に占める人口割合が1960年以降の約60年間で急速に上昇しています。このような人口変化をもたらしている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 一人あたりの国内総生産（GDP）が急上昇し、生活水準の向上により平均寿命が世界一になったため
 2. 経済発展に伴い、労働力としてヨーロッパや北アメリカから大量の移民を受け入れているため
 3. 医療の普及などで死亡率が下がる一方で出生率が高い状態が続き、人口爆発が起きているため
 4. 他の州と比較して少子高齢化の速度が緩やかであり、若年層の割合が一定に保たれているため
- 問5 アフリカ州の国々に見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を何といいますか。この経済構造は、天候不順や国際価格の変動の影響を受けやすいという特徴があります。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. プランテーション農業
 2. モノカルチャー経済
 3. バイオテクノロジー
 4. フェアトレード
- 問6 ザンビアの主要輸出品目において銅が約九十パーセントを占めており、その国際価格が一九八〇年から二〇〇〇年にかけて激しく上下に変動している状況について、この国の経済的課題を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. 高度な技術を要する工業製品の輸入額が輸出額を上回っているため、慢性的な貿易赤字に陥っている。
 2. 軽工業品の輸出を主軸としているため、先進国との貿易摩擦が経済成長の障壁となっている。
 3. 農産物の輸出に過度に依存しており、天候不順による凶作が国家財政に直接的な影響を及ぼしている。
 4. 特定の資源の国際価格の変動が、国家全体の収入や経済状況を不安定にする原因となっている。
- 問7 ナイジェリアの輸出総額のうち、第1位の原油が約82.3%、第2位の液化天然ガスが約9.9%を占めているように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存する経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。このような経済体制が抱える課題として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 特定の製品の国際価格が下落すると、国家の財政が不安定になりやすいこと
 2. 先進国からの経済援助を受けるための条件が厳しくなること
 3. 国内の食料自給率が高まり、工業製品の輸入が必要なくなること
 4. 資源の枯渇を防ぐために、政府が輸出量を厳しく制限しなければならないこと
- 問8 世界地図上の北アフリカ地域に位置し、ナイル川流域を中心に発展してきた国があります。この国の歴史的背景と現代の産業の特徴を組み合わせた説明として、最も適切なものを選択してください。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. イギリスからの独立後、スエズ運河を国有化した歴史を持ち、現在は石油・天然ガスの資源に恵まれている。
 2. 19世紀末でオスマン帝国の支配を受けていたが、独立後は豊富な石炭資源を背景に重化学工業が発展した。
 3. 地中海と紅海を結ぶ運河を建設してイギリスから独立し、現在は世界最大の綿花輸出国となっている。
 4. イギリスの支配から独立した後、一貫して農業中心の経済を維持しており、鉱産資源の産出はほとんどない。
- 問9 アフリカ大陸を「地中海沿岸の北部」「ギニア湾沿岸の西部」「熱帯雨林の広がる中部」「鉱産資源が豊富な南部」に分けたとき、カカオの栽培が盛んで、モノカルチャー経済の傾向が強く見られる地域はどこですか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 金やダイヤモンドの産出が盛んな南部アフリカ地域
 2. コンゴ盆地を中心とした中部アフリカ地域
 3. 地中海沿岸に位置する北アフリカ地域
 4. ギニア湾沿岸に位置する西アフリカ地域
- 問10 世界の海洋の分布と特徴について述べた次の文のうち、大西洋の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸の東側に位置し、アジアとの交易において重要な役割を果たしている海洋である。
 2. 日本列島の東側に広がり、世界で最も大きな面積を持つ海洋である。
 3. アフリカ大陸の西側に位置し、アフリカ・ヨーロッパ・南北アメリカの各大陸に囲まれている海洋である。
 4. アフリカ大陸とヨーロッパ大陸の間に位置する、陸地に囲まれた内海である。
- 問11 アフリカ大陸における気候帯の分布割合について、乾燥帯（約46.7%）と熱帯（約38.6%）を合わせると大陸全体の8割を超えます。このように、アフリカにおいて気温の高い気候帯が大部分を占め、冷帯や寒帯が分布しない理由として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 赤道直下に巨大な山脈が連なっており、北極や南極からの冷たい風が遮断されているため。
 2. 大陸の周囲を流れる暖流の影響により、高緯度地域であっても気温が下がりにくいため。
 3. 大陸の全域が標高の低い平原で構成されており、寒気の影響を全く受けないため。
 4. 大陸の大部分が低緯度から中緯度に位置しており、年間を通して気温が高い地域が多いため。
- 問12 アフリカの国境線の特徴と、それが独立後の社会に与えた影響について述べた文として正しいものを選びなさい。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. 独立時にすべての国境が民族の分布に基づいて引き直されたため、アフリカ全土で言語や宗教による統一が図られた。
 2. 山脈や河川などの地形を利用した自然国境が大半を占めているため、国境をめぐる対立はほとんど発生していない。
 3. 人為的な国境線はサハラ砂漠周辺の無人地帯に限られており、沿岸部の居住地域では伝統的な境界が守られている。
 4. 植民地時代の境界線が独立後も維持されたため、民族の分布と国境が一致せず、内戦や国境紛争の一因となった。